

## 新庁舎建設特別委員会の概要（第10回）

- 1 日 時 第10回 令和6年3月29日（金） 10時00分から
- 2 場 所 第1議会委員会室
- 3 出 席 全委員
- 4 内 容
  - 1 市民アンケート及び職員アンケートの結果について
  - 2 新庁舎の機能について
  - 3 複数候補地について
  - 4 その他

### ◆配布資料

- ・市民アンケート結果報告書
- ・職員アンケート結果報告書
- ・STEP4 新庁舎の機能決定
- ・STEP6 複数候補地の決定

各資料に沿って市民アンケート及び職員アンケートの結果について、新庁舎の機能について、複数候補地について詳細な説明を受けた。

### 【主な説明内容】

〈市民アンケート及び職員アンケートの結果について〉

◎市民アンケートについて

#### 1. 調査の概要

令和5年12月に行った市民ワークショップの結果を踏まえ、新庁舎の機能および複数候補地案について、市民の皆様の全体的な傾向を把握するために実施。

#### ・調査の設計

調査対象：美濃加茂在住の満15歳以上

対象者数：4,000人

抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出

調査方法：郵送配布 郵送回またはWeb回答

調査期間：令和6年2月19日～3月6日

回収結果：配布数4,000（100.0%）、回収数1,504（37.6%）

## 2. 市民アンケートの調査結果

### ①回答者の属性

年齢：回答者の年齢は、「70代」（20.5%）が最も高く、次いで「60代」（18.0%）、「50代」（15.8%）、「40代」（13.4%）が高くなっている。

年代別回収率：「70代」（56.5%）が最も高く、次いで「60代」（51.8%）、「80代以上」（45.5%）が高くなっている。

居住地区：居住地区は、「古井」（28.9%）が最も高く、「三和」（1.3%）が最も低くなっている。

居住地区別回収率：「三和」（51.4%）が最も高く、次いで「山之上」（43.1%）が高くなっている。

### ②新庁舎整備の認知度

新庁舎整備推進除業を知っているか：「知っている」が82.3%、「知らない」が17.2%となっている。「知っている」の割合は、前回アンケート（令和5年11月実施）から8.5%上昇している。

年代別：10代および30代では「知っている」が過半数を占め、年代が上がるにつれて認知度が上がっている。一方20代では「知らない」が過半数を占めている。

### ③ワークショップの参加の有無

新庁舎整備に関するワークショップは「参加していない」（97.7%）が最も高く、ワークショップに参加した割合は、第1回ワークショップが0.5%、第2回ワークショップが0.1%、第3回ワークショップが0.3%、おでかけワークショップが0.4%となっている。

### ④新庁舎の機能

「新庁舎の機能」について特に必要だと思う項目：「総合窓口」（30.6%）が最も高く、次いで「わかりやすい案内サインや動線」（30.5%）、「受けられる支援や仕組み」（27.3%）が高くなっている。

年代別：10代では「勉強スペース」が1位になっている。20代、30代では「小さい子どもが遊べる場所」、30代では「託児スペース・授乳室」が5位以内となっている。

### ⑤新庁舎の候補地

特に良いと思う候補地：「畜産研究所（前平公園）周辺」（39.0%）が最も高く、次いで「大手町公園」（28.7%）、「現庁舎周辺」（28.1%）、「プラザちゅうたい周辺」が多くなっている。

選択理由：回答者全体における候補地の選択理由として、「車でのアクセスが良い」（20.3%）が最も高く、次いで「公共交通機関によるアクセスが良い」（13.4%）となっている。

不安な点：回答者全体における候補地の不安な点として、「土地の購入が必要」（17.0%）が最も高く、次いで「公共交通機関によるアクセスが難しい」（14.7%）、

「まとまった用地が確保しにくい」(13.4%)となっている。

年代別候補地：全体で最も高い「畜産研究所（前平公園）周辺」は10代・50代～80代以上で1位となっており、20代・30代で3位、40代では2位となっている。

20代・30代では現庁舎周辺が1位となっており、40代では大手町公園周辺が1位となっている。

## ◎職員アンケートについて

### 1. 調査の概要

令和6年2月に行った職員ワークショップの結果を踏まえ、新庁舎に必要な機能について、職員全体の傾向を把握するために実施。

#### ・調査の設計

調査対象：美濃加茂市正職員全員

対象者数：330人

調査方法：Web回答

調査期間：令和6年3月2日～3月15日

回収数：308(93.3%)

### 2. 職員アンケートの調査結果

#### ①回答者の属性

年齢：回答者の年齢は、「50代以上」(39.0%)が最も高く、次いで「30代」(26.9%)、「40代」(19.8%)が高くなっている。

#### ②市民のために必要な新庁舎の機能

全体の意見として、「総合窓口（ワンストップサービス、コンシェルジュ）」を選択した人が半数近くの44.8%と最も高くなっており、次いで「プライバシーの守られる相談ブース」が、39.3%、「わかりやすい案内サインや動線、案内タッチパネル」が37.3%と多く選択されている。

#### ③職員が働くための環境として必要な新庁舎

「休憩スペース」(53.9%)が最も多く、次いで「庁舎から近い駐車場」(38.0%)、「通勤しやすい庁舎」(38.0%)、「コンビニ」(32.8%)となっている。

## <新庁舎の機能について>

### 「STEP4 新庁舎の機能決定」の流れ

市民及び職員の目線で必要な機能を収集・整理し、新庁舎の機能を決定する。

・市役所業務上必要な機能を抽出 必要最低限の機能を把握（検証部会、旧構想・計画など）

・第2回ワークショップ（新庁舎の役割）で出た意見のうち機能に関わる内容を抽出

⇒ 市役所の役割に応じた機能を整理

機能に関する市民からの意見（第3回市民ワークショップ、市民アンケート）＋機能に関する職員からの意見（職員ワークショップ、職員アンケート）

⇒ 「新庁舎の機能決定」

## 〈複数候補地について〉

複数候補地の決定まで（STEP5・6）の流れ

STEP5 で市・市民ワークショップにより複数候補地案を選定し、STEP6 でアンケートを実施し、複数候補地を決定する。

### 「STEP5」複数候補地の選定

市による複数候補地案の評価・提案 + 複数候補地案に関する市民の意見（市民ワークショップ） ⇒ 「複数候補地案」の選定

⇒ 「STEP6」複数候補地の決定

複数候補地案に関する市民の意見（市民アンケート）

⇒ 「複数候補地」の決定

STEP5 で選定した複数候補地案について、幅広い市民から意見を聴取するために、市民アンケートを実施し、市民意見を集約する。その結果を踏まえ複数候補地を決定するとともに議会へ報告する。

・市民アンケート結果の上位4候補地を新庁舎整備の**複数候補地**とする。

- ① 畜産研究所（前平公園）周辺（39.0%）
- ② 大手町公園周辺（28.7%）
- ③ 現庁舎周辺（28.1%）
- ④ プラザちゅうたい周辺（24.8%）

### 【委員会で出た主な意見】

〈委員〉災害時の対応、文化の森については。

→災害対策室にはIS値0.9以上必要。文化の森は2次的な機能であり、新庁舎建設後も活用予定である。

〈委員〉水害に対する対策は。

→能登の地震でも液状化の被害が一番大きい。水害以外の備えも必要。庁舎が水につかっても上の階に非常電源を備えることができる。

〈委員〉総合窓口（ワンストップ）が望まれているが、新庁舎は分散か集中か

→市民が動くのではなく、1つの窓口で対応できるようにできる限り集約をしていくが、どこまでを集中させるのか。

〈委員〉私有地がない場合は、用地買収をするのか。

→場所によって庁舎のかたちは変わる。令和6年度に調査をしていく。

〈委員〉複数候補地4か所の費用はいつわかるのか。どのように周知していくのか。

→可能性調査で費用についても調査を行う。9月末までに調査を行い、10月にまとめ、11月～12月のタウンミーティングでも費用を周知していく。

〈委員〉費用についての用途は。

→基金（24億円）、国や県から一部補助、一般財源（有利な起債）、広く薄く負担してもらう。

〈委員〉白紙になった理由は周知できていないことであったが、周知は進んでいると考えているか。

→様々な方法で周知する必要がある。市広報誌、かわらばん、SNS、インスタ広告、交差点電光掲示板等、様々で方法でやってきた。

〈委員〉MAXの費用は。

→まだ把握していない。費用についてはタウンミーティングまでには示す。

物価も上がっていく、賃金も上がっていく。過度に市民の負担を増やすことのないように増える場合は説明をしっかりとっていく。

〈委員〉タウンミーティングの市長の参加は。

→できる限り出席をしていく。

〈委員〉市民アンケート、住民投票はするのか。

→3つの決め方（住民投票、市民アンケート、市議会）で決める。4月～5月で3つの方法かどれか決める。

〈委員〉商業ビルが4つに入っていない。市が考える新庁舎は出てくるか。

→市有地を考慮して考え、12か所提示した。新たな場所は出てくる予定はない。

〈委員〉4つの候補地の決定は。

→市として4つの候補地に決定したことの報告。

委員会として4つの候補地に異議なし。